

理にかなった動きを、並外れた集中力で、
一台一台確実に実現する

これが矢部正選手の早ワザだ!!

Point1

スポンジにレジン2を
2往復塗布する。

レジン施工は、スポンジにレジン2を
しっかり2往復塗布します。そうすると、
まったく力を入れずに楽に速く塗
ることができます。ケミカルの量がポ
イントです。少ないとスポンジが擦れ
て力が必要になるからです。



Point2

目で手元を見て、
動きを確認する。

目でスポンジ(手元)を見るのもポ
イントです。そうすることでスポンジ
の動きが見え、ムダな動きが減りま
す。



Point3

スポンジを押さえつけず、
軽くすべらせる。

スポンジを押さえつけずに軽く持って
すべさせます。力を入れて押さえつ
けて施工してしまうと、クロス
の拭取りが重たいです。本当に違
いますよ。



Point4

手数を意識する。

無駄な作業をしないように、
しっかり手数を意識します。



Point5

クロス
の持ち方に
注意する。

クロスは親指から小指までの間を
意識しながら拭きます。そうすると
無駄なく拭けますよ。



Point6

拭上げの1回目は
力を抜いて。

拭き取りが軽くなるので、1回
目は力を抜いてサッと拭きます。



Point7

拭上げの
2,3回目はしっかりと。

2,3回目はしっかり拭きます。



Finish!!



これで残さずしっかり拭き取れますので、最終仕
上げも、仕上げ”作業”ではなく、仕上げ”確認”で済
み、時間の短縮ができます。目で良く見て、作業の
中で拭上げを完結させるのがポイントです!

レジン2作業のポイントまとめ

- 1.スポンジにレジン2を2往復しっかりつける。
- 2.視線(顔の位置)は、先を見ずに塗っているスポンジ(手元)を見る。クロスも一緒。
- 3.スポンジを押さえつけない。
- 4.手数を意識する(無駄な作業をしない)。
- 5.クロスは、親指から小指までの間を意識しながら拭く。すると無駄なく拭ける。
- 6.1回目は力を抜いて軽く拭く。
- 7.2回目、3回目、4回目(目で確認して不必要な場合は省いても可)は、しっかりと拭く。仕上げる。そうすると無駄なく拭ける。



(株)東日本宇佐美 千葉茨城販売支店 16号市原東SS 矢部 正(やべ まさし)選手

ケミカルを2往復しっかり塗布しているので、力を抜いて表面を塗るだけでキチンと定着してくれます。全日本チャンピオン決定戦はキレイな車だったのもあり、3面拭きで対応できました。これは、車両の状態によって4面拭きと分けています。塗装状態が良いと色が濃い車でも3面拭きで問題なく拭き上がります。

コンテストに向けての技術練習は、上達会を1回実施したのみでした。後は、社内コンテストや過去に実施した上達会で学んだことを日々の施工で、淡々と施工し続けました。千葉茨城販売支店は、全国の宇佐美でも売上が良い支店です。取組みから5年が経ち、その間は売上を獲得することが目的になっていましたが、徐々に「技術力」が重要と気づいてきました。今は、社内コンテストなどで支店全体の技術力を上げること、「売らない」をテーマに日々活動しています。売ってしまうとダメです。リピートが少ないです。1年間、「売らない」をテーマに活動してきましたので、これから2年目に入ります。ここからが楽しみです。やっぱり技術力が一番です。研修、上達会で技術力を磨き続けていきます。

